

り立て我々に對し如何なる理由で解雇したか其理由を承はらうと會社前に詰  
めかけ警官は必死となつて之を鎮撫してゐるが如何なる動機で大事に至  
らうとも知らぬらしい形勢を示して居る。

坂戸氏に談判 寝返りしたとて

坂戸嘉惣次氏が主幹として居る進開組は争議団に加はつて居ながら其組に  
属するもの七十餘名が會社の召に應じ三十日から内々で出勤したことを耳  
にした争議団では直ちに坂戸氏に對し抗議を申込んだ處が坂戸氏は自分は  
會社にも附かず争議団へは名は貸して居るも參加したものでない従つて進  
開組に属する人達の進退について自分は知らぬと主張し争議団ではそれにて承  
知は下きぬと三十日午後其の事に関して押着を續けて居た。

六月一日 中國新聞記事

親は賤のためにお灸を黙にたかだ認を投げた會社側  
争議職工中にて職首とされたもの百二十餘名と争議職工を加へた三百餘名が  
三十日午後會社に押寄せ解雇理由を質さうとしたが面會を謝絶され警官  
官の整齊が嚴重であつたので職工中から二委員を選み會社側に面會を求め  
たが是亦不入れなかつた、そこで福原某が單獨で面會を求め漸く聞入れ所  
となり解雇理由を質すと會社側としては今固の解雇は謂は親が子に賤を  
すゝめたの灸を黙にたかだ認をたかだ認をたかだ認をたかだ認をたかだ認を  
其事に就て其の事については困るとのことに福原某は引上げて解雇職工に對し右會  
社側の話を報告したので目下其善後策を講義中である。

町有志の同情

土生町有志は其争議の出発点的善悪は別として坐して喰ふものゝ密着状に同情し争  
議職工に對し食料其他を贈ることとした。